

Weekly Report 2023-2024



創立 1969年4月14日
承認 1969年4月23日
チャーターナイト 1969年11月9日
発行 IT・広報委員会

世界に希望を生み出そう

会長：磯崎裕騎 / 幹事：吉岡哲哉 / 副会長：村上義憲 / 会長エレクト：江島繁夫 / 副幹事：岩本達也 / S.A.A: 堀井実

今週のプログラム		第2563回	7月21日
クラブ協議会			
担当者	会長・幹事・各委員長	例会場	JRホテルクレメント高松

先週のプログラム		第2562回	7月14日
ガバナー補佐訪問、クラブ協議会			
担当者	会長・幹事・各委員長	例会場	JRホテルクレメント高松



磯崎会長挨拶

みなさんこんにちは。先月末に新旧会長幹事慰労激励会を行いまして今日が正式に今期のスタートとなります。今日は香川第一分区の丹生ガバナー補佐がお見えになられています。先ほどの懇談会で他クラブとの比較を含めご指導頂きました。ありがとうございます。ここで得たものを今期のクラブ運営に活かしていきたいと思っております。後ほど講評を頂戴したいと思いますのでどうぞよろしくお願い致します。

さて、初めての会長挨拶になりますがテーマを固定せずその都度ご紹介したいことをお話しさせて頂こうと思っております。今日はロータリー文庫についてです。みなさんロータリー文庫をご存知でしょうか？私も不勉強で中身を見ることまではしたことがなかったのですが今回地区からの案内が来ましたので中身を見てみました。多くの資料が電子化されて今年からは電子図書館として運営されるようです。今どきのスタイルと言えるでしょう。みなさんもタイミングを見つけてアクセスしてください。たくさん資料が整理されています。私もいくつか非常にためになる資料を見つけて今期のクラブ運営に参考にさせて頂こうと思っております。ロータリーはご存知の通り100周年を過ぎ長い歴史を紡いできました。その理念は人間関係において普遍的かつ恒久的で変わらないものと思っております。特に私が好きなのはロータ

リーの中核的価値で親睦・高潔性・多様性・奉仕・リーダーシップの5項目が挙げられます。これはいつの時代になっても通じる価値観であります。ただ時代によって変わるものもあると思っています。100年前と言うと日本では大正時代です。ロータリーの設立1905年は日本では日露戦争の真っ只中です。流石に当時のビジネス環境と現在のビジネス環境を比べることはできないくらいかけ離れています。つまりロータリーも変わらないものと変わるものがありそのチョイスとチャレンジはクラブに任されています。今期は当クラブにおいてリセットの一年になります。会員全員が意見を言えるクラブフォーラムを数多くプログラムにいれております。活発な意見交換をお互いリスペクトを持って行いたいと思っております。どうぞ1年間よろしくお願いします。

吉岡幹事報告

- ・ 回覧：地区協議会報告書

委員会報告

- ・ 住谷訪韓団長より
会員6名と夫人で韓国訪問し、天安ドソルロータリークラブと交流しとても歓待していただきました。来年は当クラブ創立55周年記念式典に、韓国より多くのお客様をお迎えできそうです。

7月21日 今日は何の日	今日生まれの有名人名
カナダ・デー/自然公園の日 1925年 NHK東京放送局(ラジオ)放送開始 1981年 千代の富士が横綱に昇進	1978年 岩崎恭子 1960年 船越栄一郎 1963年 勝村政信 1941年 川谷拓三 1962年 羽賀研二 1899年 ヘミングウェイ
誕生花 ささゆり、花言葉は“希少価値”	
誕生石 エメラルド(emerald)、宝石言葉は“幸福”	

四つのテスト

- 言行はこれに照らしてから
1. 真実かどうか
 2. みんなに公平か
 3. 好意と友情を深めるか
 4. みんなのためになるかどうか



ニコニコBOX

ガバナー補佐をして1年間よろしくおねがいします。

香川第I分区ガバナー補佐 丹生 兼宏 様

ガバナー補佐様ありがとうございます。 磯崎
会員の皆様一年間よろしくお願ひします。

磯崎会長、吉岡幹事、一年間よろしくお願ひします。 石川

磯崎会長、吉岡幹事、一年間よろしくお願ひします。 島谷

磯崎会長、吉岡幹事、一年間よろしくお願ひします。 加藤

お誕生日プレゼント有難うございます。 岩本

合計 6 件

本日 の 合計 36,000 円

2023-2024 年度 累計 36,000 円

出席報告 出席委員長：大西一正

会 員 数 / 40 名 出席規準数 / 38 名

出席者数 / 21 名 欠席者数 / 17 名

出席率 / 55.26% ビジター / 5 名

最終出席率 / 6 月 23 日 52.50% → 60.00%

ビジター

香川第I分区ガバナー補佐 丹生 兼宏 様
随行者 (小豆島RC) 渡邊 修 様 丹生 則幸 様
高松中央RC 浅野 一男 様
小豆島RC 谷久 浩一 様

メイクアップ

7月 3日 2720 Japan O.K. ロータリークラブ 大島

7月 4日 高松東RC 吉本 田中

RI 会長からのメッセージ (7月)



行動しよう

ゴードン R. マッキナリー
2023-24年度 国際ロータリー (RI) 会長

新たに深刻な課題に直面しつつも、ロータリーは会員と世界の人々のために動き、恒久的な平和を築くために尽力し、全ての活動に帰属意識とインクルージョンを浸透させています。そんなわけで、私はロータリーの皆さんに「世界に希望を生み出そう」と呼びかけています。

今年度私は、メンタルヘルスを支援するためのプロジェクトを優先的に行っていきます。この取り組みは、個人的にも強い思いがあります。誰かが声も上げられずに苦しんでいるのを見守るといことがどういうことか、私はよく知っています。また、これまで人と人がつながり合う力や、心の健康と幸せについて話し合うことの価値、予防的ケアと治療が一人の命を救い得ることを見てきました。

己の幸せを守る効果的な方法は、人に親切にすることという研究結果があります。そして、一人一人が心の平安を築くことで、世界に平和をもたらすことができるようになります。

ロータリーの本質は平和を築くこと。私たちの奉仕プロジェクトの多くは、積極的平和のための土壌づくりです。障壁を乗り越え、新たなつながりを築くために、ロータリーはたゆまぬ努力を続けています。今年度は、こういった大切なつながりを強化するためにも、オンラインでの国際交流を促進します。

平和は夢見るものではなく、受動的なものでもありません。一生懸命努力し、信頼を獲得し、難しいかもしれませんが、オープンな対話をすることで得られるものです。平和は粘り強く、勇敢に実践しなければなりません。ロータリーの重点分野で行う全ての活動が、平和を可能にする希望を育む力を秘めています。

人とのつながりと目的意識を定めることが、あらゆるロータリー会員を奮い立たせてくれることでしょう。素晴らしいクラブ体験を提供できるよう、クラブのリーダーが尽力すれば、より多くの会員を維持することができ、より多くの入会候補者がロータリーに関心を持ってくれます。今まで以上に居心地良くて、魅力的なクラブを築き上げましょう。

目標は例会から奉仕活動まで、帰属意識を高めることです。誰もが自分らしくいられる、包摂的で居心地の良い環境をつくり続けることです。ありとあらゆる行動人が「ロータリーには自分の居場所がある」と思えるような場にする必要があります。そうできるかどうかは私たち次第です。

今年度、私は、多様性、公平さ、インクルージョンに焦点を当て、ロータリーが奉仕する地域社会を反映し、人の持てる才能と経験の全てを活用するための重要な方策を引き続き講じていくことで、全人類により良く奉仕します。また、女性や女兒が秘めている可能性を解き放つのを助けることで、女性や女兒のエンパワメントを続けていきます。

18世紀、スコットランドの国民的詩人ロバート・バーンズ (1759 - 96) は、全世界が親族になり、「良識と真価を全世界に広める」と述べています。これはこれまでの私の人生の行動への呼びかけとなってきたもので、今年度の旅を始めるに当たって、今皆さんと共有したいと思います。ロータリーの中に平和を築き、それを存分に広めていきましょう。帰属意識を育て、ロータリーの未来を新たに思い描きましょう。共に楽しく力を合わせて、世界に希望を生み出しましょう。

ロータリーの目的

ロータリーの目的は、意義ある事業の基礎として奉仕の理念を奨励し、これを育むことにある。具体的には、次の各項を奨励することにある：

- 第1 知り合いを広めることによって奉仕の機会とすること；
- 第2 職業上の高い倫理基準を保ち、役立つ仕事はすべて価値あるものと認識し、社会に奉仕する機会としてロータリー独自の職業を高潔なものにすること；
- 第3 ロータリアン一人一人が、個人として、また事業および社会生活において、日々、奉仕の理念を実践すること；
- 第4 奉仕の理念で結ばれた職業人が、世界的ネットワークを通じて、国際理解、親善、平和を推進すること。

次週のプログラム 第 2564 回

7 月 28 日

ガバナー公式訪問

担当者 会長・幹事・各委員長

例会場 J R ホテルクレメント高松